2026/11/5
電力広域的運営推進機関

容量停止計画調整（対象実需給年度2028年度）供給信頼度算定結果について

2026/11/4(水)15時時点の供給信頼度算定結果は以下の通りです。本算定結果および参考情報をもとに判断いただき、容量停止計画の調整を検討いただきますようお願いいたします。

【供給信頼度基準の留意点】
●調整の範囲となるブロックについて、最新の供給信頼度状況を踏まえてブロック構成を随時更新いたします。
●各STEP終了時点のブロック構成で調整不調電源の判定を行います。供給信頼度の基準を満たしている月に容量停止計画を提出している電源は、調整不調電源の対象外として登録されます。
なお、経済的ペナルティの算定に用いる減額率は約定時点でのブロック構成（ブロック１：北海道、東北、東京、ブロック２：中部・北陸・関西・中国・四国、ブロック３：九州）で算定を行います。
詳細については、最終ページの補足資料を参照してください。
●作業可能量も参考値※として公表します。
※作業停止量が作業可能量より下回る場合でもEUEが基準を超過する場合があります。

【容量停止計画調整業務の留意点】
●10月末までに登録を行った容量停止計画が調整の対象となります。（調整期間中は新規の容量停止計画の提出はできません）
●調整期間中、週に2回を基本としてEUEの算定結果の公表を行います。
●各STEPの終了時点で調整不調電源の対象外の判定結果を容量市場システム上に登録します。
STEP1の調整期間途中においては、容量市場システム上の調整不調電源情報には右図の通り一律で仮結果が表示されます。

STEP1期間途中の調整不調電源情報は一律で仮結果が表示されます。
日数　：999.9999
減額率[%]　：0.0000
広域機関判断結果：空欄



【今回のブロック構成】
2026/11/4(水)提出締切時点の停止計画をもとに構成されたブロックは以下の通りです。
ブロックA：北海道・東北・東京
ブロックB：中部
ブロックC：北陸・関西・中国・四国・九州

ブロックA：北海道・東北・東京

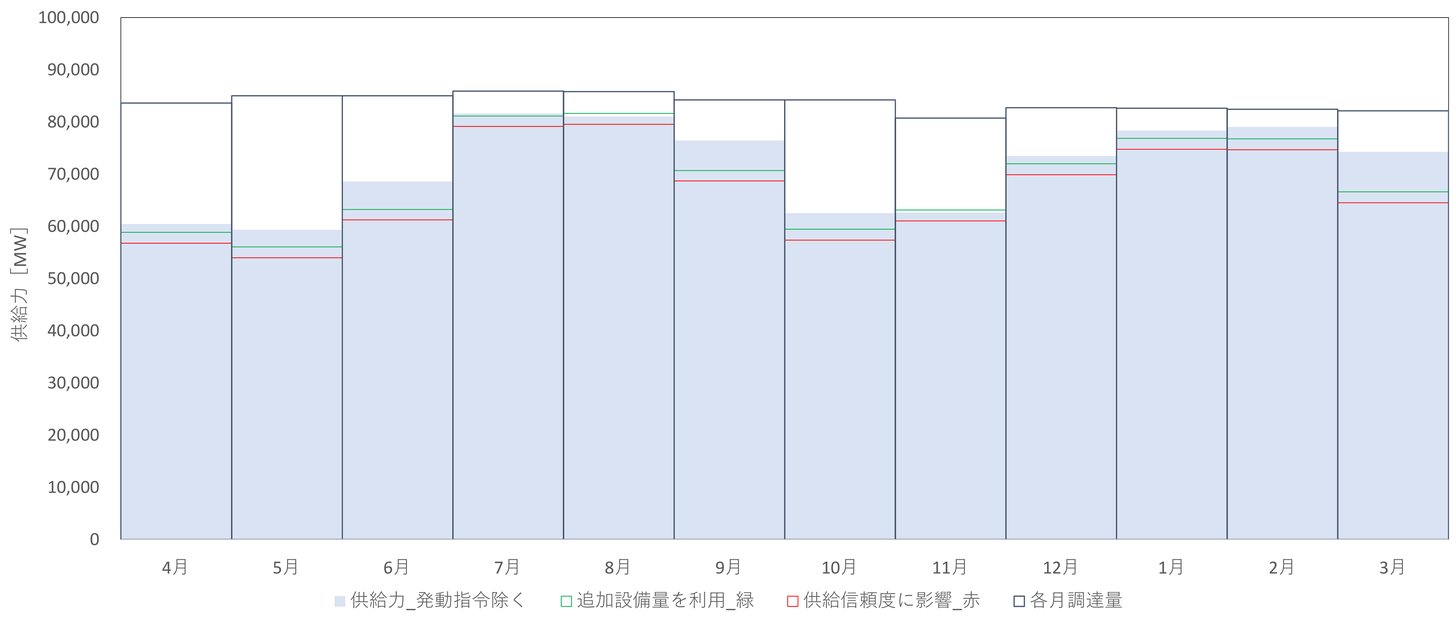
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所　（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00380	0.02168	0.00219	24,803	26,877	23,231	0.0000
5月	0.00059	0.00879	0.00004	28,920	30,995	25,651	0.0000
6月	0.01702	0.07410	0.00078	21,762	23,836	16,386	0.0000
7月	0.00106	0.00831	0.00010	7,078	9,153	4,240	0.0000
8月	0.00795	0.03124	0.00280	6,552	8,627	4,819	0.0000
9月	0.00366	0.01713	0.00000	15,867	17,941	7,795	0.0000
10月	0.00507	0.03052	0.00033	24,769	26,843	21,675	0.0000
11月	0.00208	0.01396	0.00465	17,618	19,693	18,112	0.0019
12月	0.00013	0.00130	0.00000	13,075	15,149	9,212	0.0000
1月	0.00056	0.00291	0.00001	8,141	10,215	4,281	0.0000
2月	0.00024	0.00186	0.00000	8,002	10,077	3,337	0.0000
3月	0.00126	0.01182	0.00004	15,526	17,600	7,869	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の

ブロックB：中部

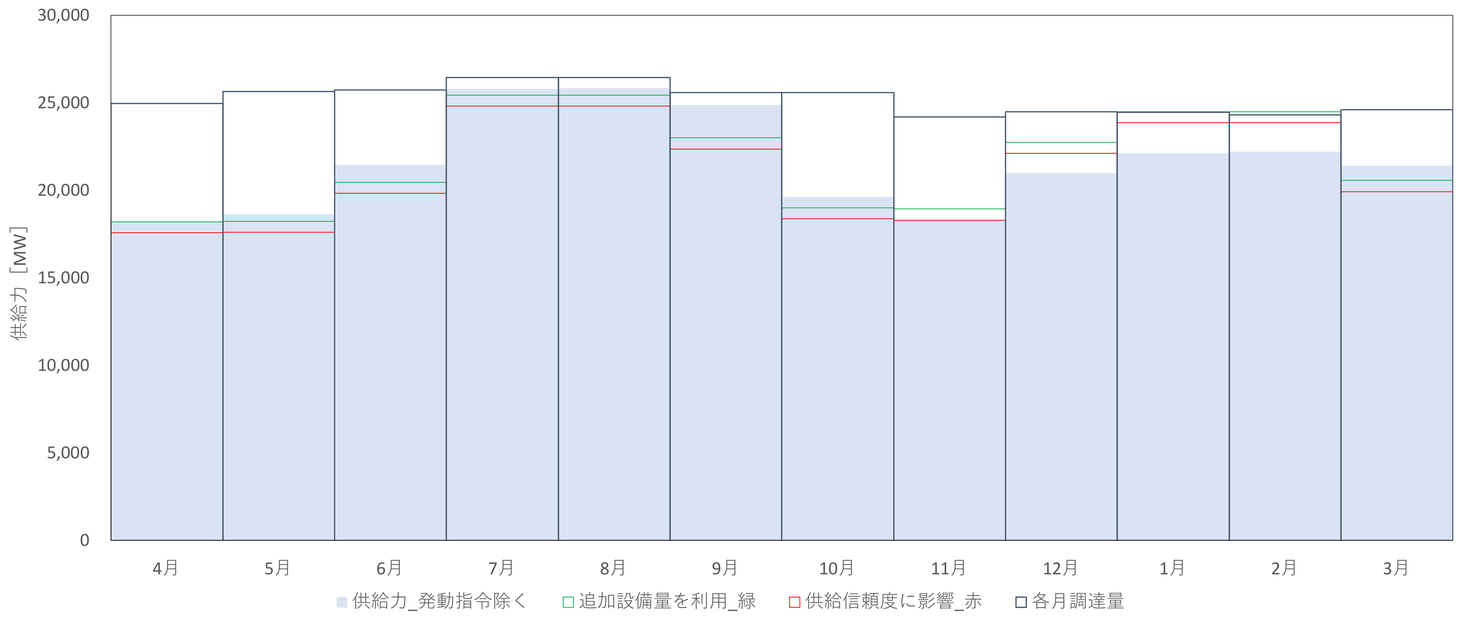
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所 （EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響) ：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00014	0.00220	0.00009	6,755	7,384	6,761	0.0000
5月	0.00012	0.00305	0.00000	7,401	8,030	6,995	0.0000
6月	0.01189	0.05321	0.00049	5,286	5,914	4,284	0.0000
7月	0.00031	0.00355	0.00002	2,085	2,713	663	0.0000
8月	0.00362	0.01343	0.00057	2,067	2,696	585	0.0000
9月	0.00124	0.00780	0.00000	3,650	4,278	711	0.0000
10月	0.00214	0.01830	0.00010	6,597	7,226	5,978	0.0000
11月	0.00067	0.00802	0.00252	5,268	5,897	5,908	0.0000
12月	0.00001	0.00023	0.00002	2,803	3,432	3,510	0.0321
1月	0.00007	0.00039	0.00078	1,030	1,659	2,343	0.0318
2月	0.00004	0.00059	0.00000	868	1,497	2,099	0.0000
3月	0.00034	0.00537	0.00000	4,031	4,660	3,193	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基

ブロックC：北陸･関西･中国･四国･九州

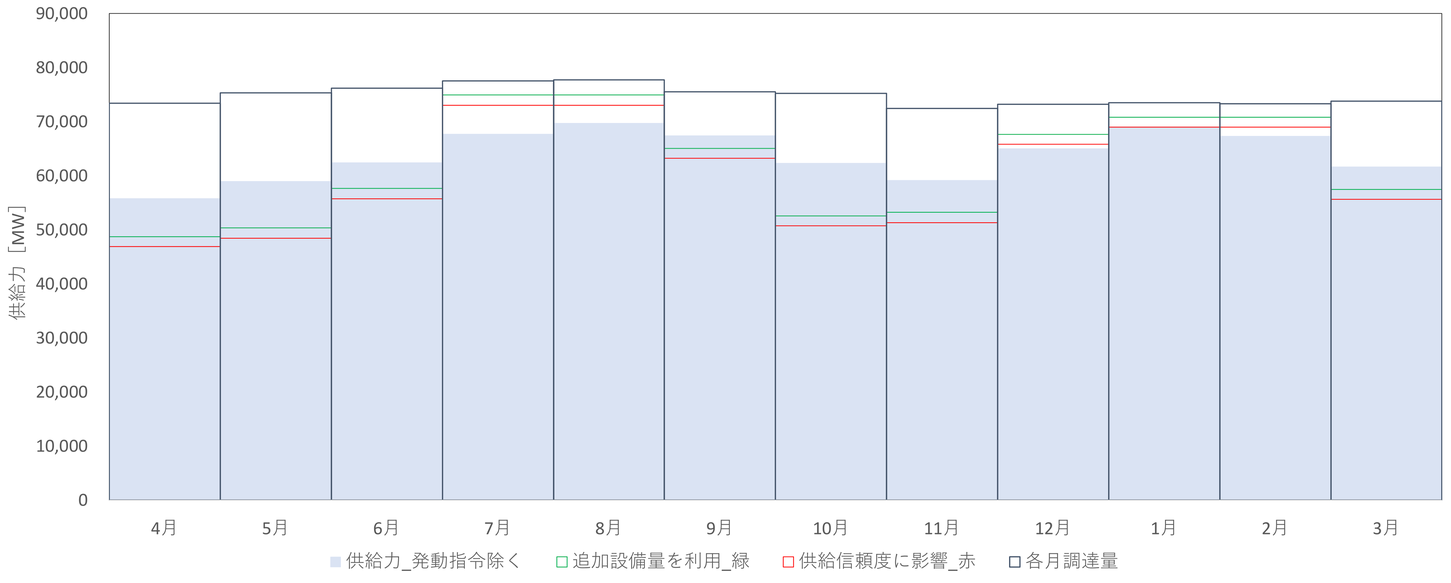
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所 （EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響) ：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.01028	0.03546	0.00008	24,698	26,561	17,564	0.0000
5月	0.00442	0.01589	0.00056	25,040	26,903	16,379	0.0000
6月	0.00895	0.03761	0.00004	18,591	20,454	13,756	0.0000
7月	0.00018	0.00078	0.00067	5,531	7,393	9,832	0.0678
8月	0.00037	0.00140	0.00125	5,655	7,518	7,910	0.0021
9月	0.00091	0.00351	0.00020	13,313	15,176	8,085	0.0000
10月	0.00908	0.03303	0.00012	22,639	24,502	12,808	0.0000
11月	0.00284	0.01276	0.00013	19,214	21,077	13,212	0.0000
12月	0.00014	0.00058	0.00001	8,446	10,308	8,174	0.0000
1月	0.00036	0.00119	0.00003	5,590	7,453	4,458	0.0000
2月	0.00030	0.00109	0.00006	5,356	7,188	5,891	0.0000
3月	0.00366	0.01318	0.00000	16,294	18,157	12,084	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照
（補足資料のブロック２の減額率を表示しているため
九州エリアの減額率は、ブロック３の減額率を参照してください）

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の

【補足資料】

調整不調電源については、随時更新されたブロック構成（A,B,C･･･）のうち各STEP終了時点の供給信頼度算定結果に基づき判定されます。

減額率については、調整期間終了時の供給信頼度算定結果をもって、約定時点でのブロック構成（ブロック１：北海道、東北、東京、ブロック２：中部･北陸･関西･中国･四国、ブロック３：九州）に基づき決定されます。

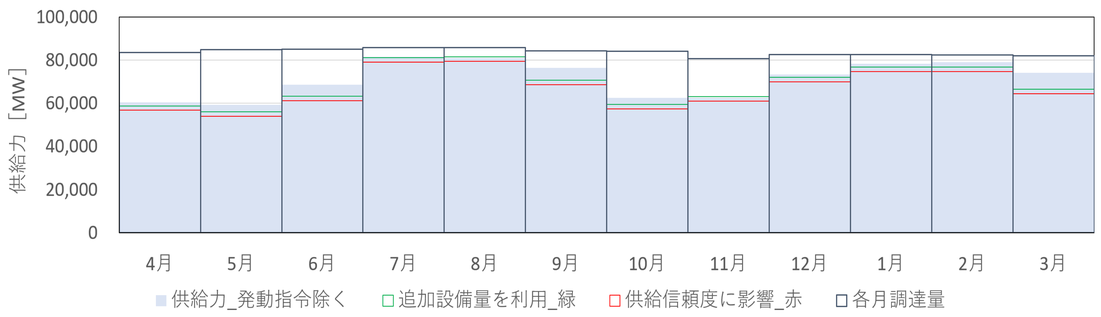
詳細については、別途公表している「容量市場 実務説明会 容量停止計画の調整業務 （実需給年度の２年度前に行う容量停止計画の調整）」をご確認ください。

https://www.occto.or.jp/assets/various/capacity-market/youryou_setsumeikai/202610_youryou_teishikeikakusetsumei_r1.pdf

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

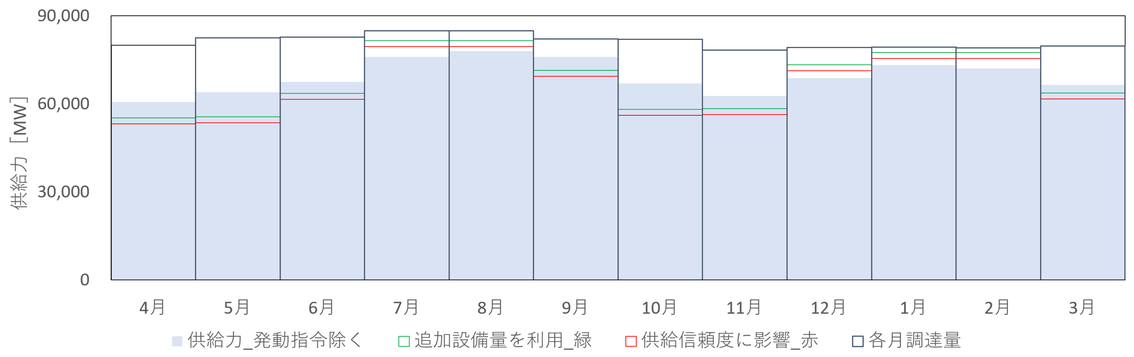
ブロック1：北海道、東北、東京
（約定時ブロック）

	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率［%］（緑）	減額率［%］（赤）
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	24,803	26,877	23,231	0.0000	0.0000
5月	28,920	30,995	25,651	0.0000	0.0000
6月	21,762	23,836	16,386	0.0000	0.0000
7月	7,078	9,153	4,240	0.0000	0.0000
8月	6,552	8,627	4,819	0.0000	0.0000
9月	15,867	17,941	7,795	0.0000	0.0000
10月	24,769	26,843	21,675	0.0000	0.0000
11月	17,618	19,693	18,112	0.0019	0.0019
12月	13,075	15,149	9,212	0.0000	0.0000
1月	8,141	10,215	4,281	0.0000	0.0000
2月	8,002	10,077	3,337	0.0000	0.0000
3月	15,526	17,600	7,869	0.0000	0.0000



ブロック2：中部･北陸･関西･中国･四国
（約定時ブロック）

	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率［%］（緑）	減額率［%］（赤）
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	24,759	26,783	19,263	0.0000	0.0000
5月	26,861	28,885	18,496	0.0000	0.0000
6月	19,134	21,158	15,249	0.0000	0.0000
7月	6,524	8,548	8,963	0.0678	0.0955
8月	6,506	8,530	6,815	0.0021	0.0021
9月	13,745	15,769	6,113	0.0000	0.0000
10月	23,831	25,855	14,915	0.0000	0.0000
11月	19,949	21,974	15,592	0.0000	0.0000
12月	9,035	11,059	10,546	0.0321	0.0321
1月	5,017	7,041	6,167	0.0318	0.0318
2月	4,771	6,765	7,053	0.0848	0.1093
3月	16,036	18,060	13,247	0.0000	0.0000



ブロック３：九州
（約定時ブロック）

	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率［%］（緑）	減額率［%］（赤）
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	6,694	7,162	5,062	0.0000	0.0000
5月	5,580	6,048	4,877	0.0000	0.0000
6月	4,743	5,210	2,791	0.0000	0.0000
7月	1,091	1,558	1,532	0.0815	0.0815
8月	1,217	1,684	1,680	0.0818	0.0818
9月	3,218	3,685	2,683	0.0000	0.0000
10月	5,405	5,872	3,871	0.0000	0.0000
11月	4,533	5,000	3,529	0.0000	0.0000
12月	2,214	2,681	1,138	0.0000	0.0000
1月	1,603	2,070	634	0.0000	0.0000
2月	1,452	1,920	936	0.0000	0.0000
3月	4,290	4,757	2,030	0.0000	0.0000

